

# 平成25年度第1回南相馬市地域協議会合同会議 会議録

<地域協議会の日時・場所>

1 日 時 平成25年4月23日(火)  
午後1時30分～午後5時00分

2 場 所：万葉ふれあいセンター 大会議室

## ■ 事務局

本日の会議の成立要件について、小高区地域協議会委員15名のうち出席委員は12名、鹿島区地域協議会委員15名のうち出席委員は15名、原町区地域協議会委員15名のうち出席委員は12名で、半数を超える委員の出席をいただいておりますので、会議が成立していることをご報告申し上げます。

## 【 会 議 録 】

### 1 開 会

■原町区地域協議会 会長 渡部光明

### 2 開催地地域協議会長あいさつ

■鹿島区地域協議会 会長 澤田一夫

### 3 市長挨拶

■市長

■副市長

### 4 職員紹介

■鹿島区地域振興課長

本日の出席職員を紹介。

### 5 議事録署名人の指名

■鹿島区地域振興課長

あらかじめ各区から議事録署名人を選出いただいておりますので、小高区の齋藤

幸子委員、鹿島区の西道典委員、原町区の山城雅昭委員にお願いします。

## 6 議事

### ■鹿島区地域振興課長

議事の進行については、地域自治区の設置等に関する協議書の規定により、会長が会議の議長となりますので、開催区である鹿島区の澤田会長、議事の進行をよろしくお願いいたします。

#### (1) 報告事項

##### ① 平成25年度南相馬市一般会計当初予算概要について

### ■澤田議長

それでは、「平成25年度南相馬市一般会計当初予算概要について」を議題といたします。担当課の説明を求めます。

### ■財政課長

(資料により説明)

### ■澤田議長

それでは、只今の説明について質問をお願いいたします。

### ■荒委員(鹿島区)

支援事業について、市民の声をどのように反映しているのでしょうか。

### ■財政課長

市民の声を踏まえて作られた復興計画をベースにし、24年度に様々な懇談会を開催した中で出された意見や避難生活をしている中で生じる様々な要望、特に仮設住宅を訪問しお聞きした意見を組み立てて支援事業として予算を構築しております。

### ■荒委員(鹿島区)

復興計画は何年先までを想定していますか。

拡大した事業がいくつかありますが、その理由を教えてください。

### ■総務部長

復興計画は概ね10年ですが、当面、緊急的な事業として1、2年で事業を構築し、本格的な復興事業は8年程度かけて展開していくことになっております。

拡大した事業は、市民から、これだけでは足りないという増額の要望があり、さらには、新たな視点で一日も早い帰還をしていただくために拡大の必要性があるものについて事業展開していくものです。

### ■西(文)委員(鹿島区)

「交通インフラの早期再開」とありますが、JRおよび常磐道が復旧しない中、市民にとってSDトラベル社の相馬ライナーは重要な交通手段と思われませんが、規制が厳しくなり、乗務員を2名雇用しなければ運行できないため断念している状況をどのようにお考えでしょうか。

## ■市長

SDトラベル社の状況はご指摘あったとおりで、乗務員2名付けてまで運行するのは厳しいという判断だったと思います。南相馬から福島駅、仙台駅を結ぶ公共交通機関である福島交通、はらまち旅行に対し支援を行なっております。

## ■西(文)委員(鹿島区)

南相馬市として、独自に東京への交通手段を作るという考えはありませんか。

## ■市長

現在のところ、市でそういった考えはございません。民間の会社で我々の要望に応じて運行していただいておりますので、そういった形の充実を図ってまいりたいと考えております。JRについては路線がつながる状況になっていない状況で、常磐道においては原発での汚染に加え、地震によって路盤が傷んでいる箇所があり、汚水等で侵食されている部分があります。国交省に足を運び、要望しております。

## ■末委員(小高区)

旧警戒区域の除染は国で行なうということで、小高区の復旧・復興も少しは目に見えるのですが、南相馬市の予算を使った小高区の復旧が見えません。

## ■財政課長

小高区再生のために約30億円を計上しております。主に防犯、道路整備、農業施設の復旧で、必要な災害復旧はもちろん、いつ帰還できる状況になっても生活できるような内容で計上しております。

## ■末委員(小高区)

700億円のうちたった30億円の予算計上で、なぜ予算編成の基本的な考え方で「小高区再生の加速を最優先」と謳っているのですか。

## ■財政課長

30億円は災害復興に特化した事業の予算であり、その他に小高区の住民に対する通常のサービス、生活に必要な額は別途計上しております。

## ■早川委員(鹿島区)

復興事業について、従業員不足、資材高騰等が問題となっておりますが、どのような見通しであると考えていますか。

また、旧警戒区域である小高区について、住民全員が戻ってくるのが困難な状況を踏まえた地域振興事業に取り組まなければならないと思いますが、予算の計上についてお伺いします。

## ■経済部長

人材不足、資材不足についてですが、南相馬市管内の有効求人倍率は一番高い時で2.42まで上がっております。全国平均が0.8ですので人不足の状態であります。特に建設業、サービス業で不足している状況です。市とハローワークが連携しながら、仮設住宅等巡回して、PRをしているところであります。

また、復興工事が始まりますが、砂利、セメント類の不足が問題になっており、南相馬市では民間で新たな組織を作り対応することもあり、土量も不足しますので県と市が連携し、工事の内容にあった質の土量の調査を行なっております。宮城県から搬入する計画もありますが、そういった場合、費用もかかりますので、できるだけ地元で対応してまいりたいと考えております。

南相馬市で700万立米の土量が必要になってきます。順次、地区の中で話し合いが必要になってきますのでご協力をお願いします。

#### ■星委員（原町区）

原町区の小中学校（5校）の耐震改修事業について予算計上されていますが、他の学校については工事が完了しているのでしょうか。なぜ原町区のみで鹿島区の小中学校は計上されていないのでしょうか。

#### ■教育委員会事務局長

鹿島区では上真野小学校が耐震改修の必要があり、24年度予算にて実施しております。IS値が0.7以下の所につきましては、それぞれ計画的に耐震化を進めていきたいと考えております。

#### ■山城委員（原町区）

除染には無駄のない予算の使い方をお願いします。

#### ■西(道)委員（鹿島区）

南相馬市の子ども40%が帰ってこない理由を市はどのように考えていますか。看護師不足の問題をどうとらえていますか。

#### ■教育委員会事務局長

子ども帰還率についてまだ十分とはいえない状況で、25年度は南相馬市ならではの教育に取り組んでいかなければと考えております。

学力低下が見られる教科について学習塾と連携した学力向上、小さなお子さんの帰還につながるよう民間の保育園・幼稚園を利用する場合の補助金について予算計上していますが、除染、インフラ整備等、総合的に行なっていかなければならないものと認識しております。

また、校長会等学校関係の要望を取り入れながら事業を計画しております。

#### ■総合病院事務局長

総合病院の入院病棟は3階～6階まで4病棟ありますが、看護師不足のため、うち3病棟が開けられない状況です。

そのため、相馬看護学校に通う学生に奨学金制度を設け、地元に残ってもらうよう連携を強化したいと考えております。

また、夜勤の看護師のために夜間保育を行なう保育所を確保するなど充実していきたいと思っております。

#### ■立谷委員（鹿島区）

「小高中学校舎エレベーター設置事業」について、中学校にエレベーターを設置する理由は何ですか。特別養護学校へ入学する方法や在校生が協力して運ぶ方法は無いのでしょうか。

■教育委員会事務局長

現在、小高小に在学する肢体不自由児が小高小へ入学することが明らかになっているため設置するものです。原町区においてもすでに設置している学校があり、体の不自由な生徒が入学することが判明すれば、極力対応していきたいと考えております。

障がいを持った生徒もある程度の年齢になれば抱えられることに抵抗を感じる場合もありますし、普通学校への入学を最終的に決めるのは本人、その保護者であることをご理解願います。

■後藤委員（小高区）

- 1) スクールカウンセラー配置について予算計上されないのでしょうか。
- 2) 拡充事業「学校図書館支援事業」について教えてください。
- 3) 「小中学校交流の集い事業」について、現在約2,400名の児童、生徒が避難していますが、どのような事業を予定していますか。

■教育委員会事務局長

- 1) 県の支援、国の事業によって全ての小中学校への配置されることになっております。
- 2) 学校図書館支援員も全ての小学校に配置するもので、校長会より中学校への配置について要望がありましたので、今後、対応してまいりたいと考えております。
- 3) 昨年開催しました「夏まつり」をイメージしております。学校と調整しながら企画してまいります。

①脳卒中センター建設基本計画について

■澤田議長

続いて「脳卒中センター建設基本計画について」を議題といたします。担当課の説明を求めます。

■総合病院事務課長

(資料により説明)

■澤田議長

それでは、只今の説明について質問をお願いいたします。

■西(文)委員（鹿島区）

まず脳卒中を予防することが重要なので、南相馬市で脳卒中が多い理由を調査し、施設の敷地内に予防を目的とした施設も作ってほしいと思います。

■総合病院事務課長

総合病院に在宅診療を設け、仮設住宅も巡回しております。市として、脳卒中を予防

する施策も進めてまいりたいと思います。

■前田委員（鹿島区）

脳卒中センターの話はいつ出たものなのですか。

■市長

今から三年前になりますが、総合病院の及川先生から脳卒中センター設立の話がありました。震災等で医療状況が悪化しており、仮設住宅で健康状態が悪化して脳疾患患者が増加しているので、対応策として当初から考えていた脳卒中センターについて試算をして県に計画を提出しているところです。

■山城委員（原町区）

以前、家族が倒れ、総合病院に連れていった際、他の病院からの紹介状が必要と言われ、急ぎよ、近くの耳鼻咽喉科にて紹介状を書いてもらったことがあります。脳卒中センターを作っていただきましたら、こういったことが無いよう病院の対応をしっかりとっていただきたいと思います。

■一條委員（小高区）

昨年の7月からJAそうま本店前に設置されたプレハブにおいて、東洋医学の電流治療を行っており、血管を柔らかくするもので、試験的に総合病院に置いていただくよう要望します。

■松永委員（原町区）

南相馬市の心疾患での死亡率が全国平均の2倍近いと聞きましたが、心疾患を専門に治療する施設ができる予定はあるのでしょうか。

■総合病院事務局長

医師、スタッフ、費用、これらすべてが整って「脳卒中センター」ができ、心疾患について現在、手術は県立医大から先生においでいただいて、また近隣では相馬公立病院で行なっております。相双地方の中でどう役割分担をするかが一つの課題であります。

③南相馬市復興計画等の進捗状況について

■澤田議長

続きまして「南相馬市復興計画等の進捗状況について」を議題といたします。担当課の説明を求めます。

■復興企画部理事

（資料により説明）

■澤田議長

それでは、只今の説明について質問をお願いします。

■荒委員（鹿島区）

なぜ仮置き場が決まらないのでしょうか。

■市長

昨年、除染費用として400億円計上し、実際の執行率は4%であります。これも仮置き場がなかなか決まらないために進まず、説明を行ってもなかなか納得していただけないのが現状です。今後、線量の低い地域の除染作業に入ってまいります。ご理解をいただいて早急に仮置き場の設置を進めたいと考えております。

#### ■阿部委員（小高区）

旧警戒区域等除染事業について（国事業）について、「仮置き場については、比較的空間線量率が高い6行政区（羽倉、大富、金谷、大田和、川房、神山）において、概ね地区住民の合意が得られた…」とありますが、合意はしておりません。

#### ■小高区役所長

6行政区それぞれで説明会を行い、その中で住民の方から合意を得たということであり、現在、地権者と交渉をしているところであります。

#### ■鈴木（貞）委員（鹿島区）

自分たちの手で除染を行えば、もっと早く除染は進むのではないのでしょうか。この膨大な額の除染費用を経済部長はどのようにお考えですか。

#### ■ 経済部長

除染に関して、様々な考えがあるかと思えます。巨額であることは十分理解しておりますが、これを行わなければ次の南相馬市は無いと考えております。除染が完全に終わるまでは国に担保してもらおうと考えております。現在、400億強の予算で進めておりますが、追加の除染についても十分国と対応してまいりたいと考えております。

#### ■末委員（小高区）

26年度に災害公営住宅への入居が進めば、仮設住宅から退去していくので仮設住宅入居者を集約するのでしょうか。

#### ■建設部長

現在、仮設住宅が不足している状況で、追加建設を要望しているところです。空き部屋には、現在入居を待っている方を順次案内していくようになります。

ただし、災害公営住宅、集団移転が進み、仮設住宅の空きが増加した場合には集約をしていく可能性はあります。

#### ■末委員（小高区）

現在、仮設住宅では鍵を受け取りながら居住していない部屋が多くあります。そういった状況をしっかり把握していますか。

#### ■ 建設部長

把握しております。仮設住宅を巡回し、平成24年12月時点で70戸ほど常時住んでいない部屋について理由を調査しました。明らかに不正入居の場合には退去していただきましたが理由は様々で、強制的に退去とはいかない事例もありました。

#### ■末委員（小高区）

1Kに2名で入居している部屋も見受けられます。仮設住宅係がしっかり巡回して、

市として対応をしていただきたいと思います。

#### ■ 建設部長

絆づくり職員も仮設住宅係の一員です。住み替えの件は、本人の希望に沿えるよう対応してまいりたいと思います。

#### ■ 前田委員（鹿島区）

上栃窪に住んでおりますが、除染にどのぐらいの費用がかかりますか。

#### ■ 復興企画部理事

仮置き場に6千万円、秋ごろから本格的な除染に入る予定です。敷地の大きさにもよりますが、1軒あたり100～150万円かかります。

#### ■ 井上委員（原町区）

南相馬市が発展するためには企業誘致が必要だと思います。

平成22年度に深野・小池地区を工業団地にするということで予算を計上して設計に入っていたはずですが、今回、渋佐・萱浜地区に工業団地を造成し、防潮堤を設置するというのですが、スケジュール的に可能なのでしょうか。また、来る企業があるのでしょうか。オーダーメイドではなく、市でしっかり整備してインターネット等で呼びかけなければ、いつまでも企業誘致はできないと思います。

#### ■ 経済部長

企業にはそれぞれ要望があります。その要望に応じ、深野・小池地区、渋佐・萱浜地区に誘致をしていきたいと考えております。萱浜地区に関していえば、農業用地の真ん中に位置しますので、製造業だけでなく農業にも使うことを視野に入れて企業誘致に努めてまいりたいと思います。

#### ■ 西(文)委員（鹿島区）

食品簡易分析に1kgも必要なののでしょうか。「ND」とは、ゼロなのかいくつなのか知りたいと市民の多くが思っていることです。

#### ■ 経済部長

様々な機器がありますが、測定値を出すには一定程度の量が必要です。

また、食品の基準値は現在100ベクレルですが、牛乳など子どもが摂取する食材についてはもっと低く設定しております。機械の性能も高くなり、相当低い値でも計測が可能になっており、NDの場合、ほぼゼロに近いものとお考えいただいても結構です。

#### ■ 加藤委員（原町区）

- 1) 除染は線量の高い所からいち早く実施していただきたいです。
- 2) 関東方面へのアクセス、高速道路の整備を着工していただきたいです。
- 3) 地域協議会の報告事項では、すでに決定した内容について報告を受けるもので議論を交わせば時間が足りません。報告事項の案件について、良いか悪いかは別の問題です。協力できることは協力するという立場で考えなければならないと思います。

#### ■ 西(道)委員（鹿島区）



橿原線が現在、通行止めのままになっています。県道ですが市としてどのように考えていますか。

鹿島小の校庭は津波被災のため、スポーツクラブで使用したいのですが使用できない状況です。

■ 建設部長

県に確認し、後日、鹿島区役所を通じてご報告します。

■ 復興企画部理事

鹿島小の校庭について、以前のような形に戻るよう進めてまいります。

■ 山城委員（原町区）

1) すでに除染を終えた場所の管理、終えていない山林や河川、ダムをどうされますか。

2) 風力やメガソーラー等大規模なものは行政で実施しますが、小規模なもの(屋根)はどのように進めていきますか。

3) 市として小高区にはいつごろから居住できる見通しですか。

4) 沿岸部に必要な盛り土はどこから持ってくるのでしょうか。

■ 復興企画部理事

1) 線量の高い所をどのようにしたら効率良い除染が行なえるのか、検討しながら進めていきたいと考えております。山林や河川についてはまだ国から方針が示されておりませんので、これを待って皆さんにご報告していきたいと思っております。

2) 家庭用の太陽光パネル設置に対する補助を年間30戸から200戸に拡大をして行っております。

3) インフラと除染の状況を見て、説明会を開催し住民の皆さんの意見を聞きながら決定していく考えであります。

4) 萱浜地区にある堆積物を利用し、その量の中で高さを考えていきたいと考えております。

■ 松野委員（鹿島区）

鹿島区の災害公営住宅について、戸建ての希望者が多いと聞いていますが、当初の建設戸数より増加する分はどういった形態の住宅でしょうか。

■ 建設部長

西町に建設する集合住宅は3階建てで、1階部分に一世帯、2階と3階を一世帯で利用できるメゾネットタイプであり、戸建てに近い造りを考えております。当初より20戸の増加分は西川原地区に、西町と同様、メゾネットタイプを予定しており、現在、地権者と交渉中です。

家賃の設定に時間がかかっていますので、夏には仮申込みができるような段取りで考えております。

■ 五賀委員（鹿島区）

南右田行政区にある下水処理場に汚泥の仮置き場が設置され、鹿島区以外から高濃度の汚泥が運ばれている中で、増設される際にモニタリングポストの設置を要望しましたが、国の事業で要望しているということで未だに設置されておりません。地元住民はたいへん心配しております。

■建設部長

国の回答を待たずに市で発注をしたいと考えますので、もうしばらくお待ちください。

② その他

なし

(以上で、議事を終了する)

7 閉会

■ 小高区地域協議会 会長 島尾 清助

以上のとおり相違ありません。

鹿島区地域協議会長

澤田 一夫

原町区地域協議会長

渡部 光明

小高区地域協議会長

島尾 清助

会議録署名人

西 道典

会議録署名人

山城 雅昭

会議録署名人

齋藤 幸子